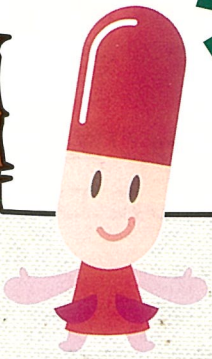


ジェネリック医薬品 (後発医薬品) について



ジェネリック医薬品とは？

「ジェネリック医薬品」とは、先に開発された先発医薬品（新薬）と同じ主成分、同等の効き目の医薬品で、厚生労働省が承認したものです。開発費用が安く済むため、低価格です。

ジェネリック医薬品には、子どもやお年寄りなどが飲みやすいように、味やにおいを工夫したものや、大きさや形を改良したものがああります。

増え続ける医療費を抑制するために！

急激な高齢化や、医療の高度化などによって、医療費は毎年1兆円を超えるペースで増え続けており、このままでは国民皆保険制度（※）を支えることが難しくなってきました。

将来にわたり、国民皆保険制度を維持していくには、私たち一人ひとりが健康への意識を高め、医療費を抑制していくことが重要です。

ジェネリック医薬品は、医療費を抑えるための有効な手段です。

※ 国民皆保険制度とは、国民全員を公的な医療保険制度で保障し、必要な時に安い医療費で治療を受けられるようにする制度です。

○ジェネリック医薬品は安心・安全です。

○子どもたちの世代が、将来にわたって、安心して医療を受けるために、ジェネリック医薬品の使用にご協力ください！

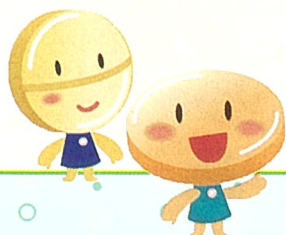




ジェネリック医薬品を、もっとよく知ろう



処方せんに「変更不可」の旨が示されていないときは、ジェネリック医薬品に代えることができます。



変更したいときは、
薬剤師に聞いてね。

先発医薬品もジェネリック医薬品も、厳しい基準に適合した工場でのみ製造されています。



工場は定期的に行政等の
査察を受けているよ！

小児用では、お薬の苦み等の味が分かりにくいように、風味やにおいを工夫したものもあります。



薬を嫌がるお子さま
にも飲ませやすいね。



変更を希望する先発医薬品の中には、ジェネリック医薬品が製造されていないこともあります。

出たばかりの新薬に対しては、ジェネリック医薬品は作れないんだ。



錠剤の大きさを変更したり、口の中ですぐに溶けるよう工夫した製品もあります。

飲みやすく工夫されているんだね。



ジェネリック医薬品の薬価が安いのは、研究開発費が先発医薬品ほどかからないためです。

先発医薬品は約 300 億円以上、ジェネリック医薬品は約 1 億円とされているよ。



あなたの「かかりつけ薬局」へ処方せんをお持ちになり、「ジェネリック医薬品に変更できるか」、「どんなメリットがあるのか」など薬剤師にご相談ください。



茨城県・
茨城県後発医薬品
使用促進検討会議

<http://www.ipa.or.jp/generic>

茨城県ジェネリックホームページ